

ご存じですか？「PFI」

より良い公共サービスを、官民が連携して提供する取組があります。

「PFI」って？

公共施設の建設、維持管理、運営等を民間の資金やノウハウを活用して行う手法です。

なぜ必要？

各地域の人口減少や高齢化によって財政がひっ迫。

さらに

暮らしを支える公共施設の老朽化に伴い、改修のニーズも増大。

そのため

公共施設を効率的に更新・管理し、質の高い公共サービスを提供するためには、官民の連携が今こそ必要です。

「PFI」を活用する事業は1,000を超え、近年全国の様々な分野に広がっています。

宮城県

上水道・工業用水道・下水道の広域的・一体的な運営事業

●事業について

- ・民間事業者の創意工夫により、20年間で約337億円のコスト削減
- ・県が責任を持って経営や水質をチェックし、安全・安心な水を供給



七ヶ宿ダム取水塔

●事業責任者の想い

これからも、皆様に安全・安心な水を安定的にお届けします。人口減少に伴い水道料金収入が減る中、官民連携による持続可能な水道経営が必要であり、全国の経営基盤強化の新たなモデルとなるよう、しっかりと取り組みます。(村井 嘉浩 宮城県知事・全国知事会会長)



南部山浄水場

岡山県津山市

伝統のある町家をホテルに活用した地域活性化事業

●事業について

- ・管理の担い手の確保に困っていた250年の歴史を持つ町家
- ・民間事業者とともに、文化財としての価値をいかした宿泊施設として改築し、観光拠点として再生



城東町並み保存地区

●事業責任者の想い

文化財の保存と観光拠点としての活用の好循環を目指し、町家の趣をいかしつつ快適に宿泊できる空間を提供しています。今後、津山城や城下町を活用する城泊・城下町泊など、住民にもメリットがある取組を進めます。(谷口 圭三 津山市長)



宿泊施設として改築

官民の連携により「新しい資本主義」が目指す成長と分配の好循環の実現へ。

「PFI」の正式名称は、Private-Finance-Initiative（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）といい、頭文字をとってPFIと呼ばれています。

「PFI」を活用する事例はこちら

